



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1001

③ (65) 1729

④ コロナ禍の中で、災害復旧工事等が進められています。更なる安心・安全な生活環境の整備や保育・教育環境の充実・変革等の必要性が高まっているように感じます。また、人口減少や少子高齢化の影響による医療・福祉の充実等も課題であります。私は、今後も市民生活の向上のために、皆様お一人お一人の「声」を市政にお届けし、佐野市の良き次代を築くために、全力で直面する喫緊の課題に取り組んでまいります。



横井 帝之

① 新風

② 浅沼町 831-1

③ (21) 2842

④ 本市は、一昨年の東日本台風の復興道半ばで、新型コロナウイルスの影響で経済に大きなダメージを負いました。いつ収束するかわからない新型コロナウイルスの対策強化と経済支援、その中で子どもたちが未来に希望をもてる環境作りを進めてまいります。経済が苦しいときは、立場の弱い人にし寄せがきまず。そのようなことが起きないように、幅広くご意見を聞き対策を講じてまいります。



早川 貴光

① 会派に属さない議員

② 天神町 720

③ (23) 3911

④ 東日本台風の復旧復興が着実に進む中、本市においても昨年から続く新型コロナウイルス感染症により様々な分野に多大な影響を受け続けています。本年は特に佐野市で出来る独自の感染症対策や、経済の立て直しはもとより、教育・子育て・医療・介護・福祉等の分野に対してコロナ禍が及ぼす影響を低減させる取り組みを積極的に行い、安心して安全なまちづくりに努め、持続可能な地域社会の構築をしてまいります。